

平成 28 年度事業報告書

I 公益目的事業 1

国内の研究者を対象としたがん薬物療法に関する革新的治療法に対する研究助成及び表彰並びにがん薬物療法に関する先駆的治療法に対する研究助成（定款第 5 条第 1 項第 1 号、第 2 号、第 4 号）

第 10 回研究助成

公募時期	平成 27 年 11 月 2 日～平成 28 年 2 月 19 日
公募方法	ホームページ、ポスター及び「癌と化学療法」誌等にて公募
応募結果	革新的研究（小林がん学術賞）基礎：19 件 革新的研究（小林がん学術賞）臨床：5 件 先駆的研究基礎：107 件 先駆的研究臨床：31 件 応募総数162 件
助成決定	平成 28 年 5 月 18 日の選考委員会にて選考、同年 5 月の理事会で審議決定
助成対象者	革新的研究（小林がん学術賞）2 名、先駆的研究：12 名 選考委員長特別賞（ユニークで萌芽的研究）：該当者なし
助成金額	革新的研究（小林がん学術賞）：400 万円、先駆的研究 100 万円 総額 2000 万円
表彰対象者	革新的研究（小林がん学術賞）：2 名
贈呈式	平成 28 年 6 月 18 日（創立 10 周年記念）

公益目的事業1
第10回 研究助成金贈呈者一覧

平成28年5月25日

がん薬物療法に関する革新的治療法に対する研究助成及び表彰（革新的研究）（小林がん学術賞）

	研究者氏名	所属機関名
基礎	掛谷 秀昭	京都大学大学院薬学研究科 医薬創成情報科学専攻 システムケモセラピー・制御分子学分野
	研究課題名	低酸素応答シグナルを標的とした分子標的抗がん剤開発
	受賞理由	生理活性物質のケミカルバイオロジー研究を駆使し、低酸素応答シグナルを標的とした新しい治療法の開発研究である。新規のリード化合物の開発も期待される。
臨床	古川 雄祐	自治医科大学 分子病態治療研究センター 幹細胞制御研究部
	研究課題名	中枢神経白血病に対するエピジェネティック療法の開発
	受賞理由	ヒストン脱メチル化酵素LSD1が腫瘍のドライバー因子となることを見出し、治療困難なT-ALLに対する新しい分子標的治療法として、薬剤開発から臨床応用研究に期待。

がん薬物療法に関する先駆的治療法に対する研究助成（先駆的研究）

	研究者氏名	所属機関名
基礎	畠山 鎮次	北海道大学大学院医学研究科 生化学講座医化学分野
	研究課題名	がん関連TRIMファミリータンパク質の機能制御によるがん治療薬開発への応用
	森口 尚	東北大学大学院医学系研究科 医化学分野
	研究課題名	腫瘍血管内皮細胞での酸化ストレス応答制御による転移性肺ガン抑制療法の確立
	仲矢 丈雄	自治医科大学医学部・大学院医学研究科 病理学講座人体病理学部門
	研究課題名	蛋白間相互作用阻害により正常細胞を傷害せず癌のみを選択的に抑制する新しい大腸癌薬物治療法の開発
	秋田 英万	千葉大学大学院薬学研究院 薬物学研究室
	研究課題名	細胞内動態/崩壊制御能を搭載した超ナノ自己集合薬の創成とがん治療への展開
	西川 博嘉	国立がん研究センター 先端医療開発センター 免疫TR分野
	研究課題名	がん組織に浸潤する制御性T細胞の代謝機構を標的とした治療法の開発
	今村 裕	がん研究会有明病院 消化器外科 食道外科
	研究課題名	食道胃接合部腺癌における遺伝子増幅異常を標的とした新規治療法の開発
	久保田 裕二	東京大学医科学研究所 基礎医科学部門分子シグナル制御分野
	研究課題名	発がん及び再発がんの原因となる活性化型MEK変異体を阻害する分子標的抗がん剤の開発
	早河 翼	東京大学医学部 消化器内科
	研究課題名	印環細胞型胃癌に対する分子標的治療の探索
	今野 雅允	大阪大学大学院医学系研究科 消化器癌先進化学療法開発学
	研究課題名	がん薬物療法の成績向上を目指す革新的核酸医薬品の開発
臨床	永森 収志	大阪大学大学院医学系研究科 生体システム薬理学
	研究課題名	がん細胞型アミノ酸トランスポーターを標的とした抗がん剤の開発と作用機序解析
	山田 忠明	金沢大学がん進展制御研究所 腫瘍内科研究分野
	研究課題名	EGFR変異陽性肺がんの上皮間葉転換による薬剤耐性の克服に向けた新規診断・治療法開発
臨床	山崎小百合	名古屋市立大学大学院医学研究科 免疫学
	研究課題名	進行メラノーマにおける免疫チェックポイント阻害剤の有効性と樹状細胞の動態の解析

第11回研究助成

公募時期	平成28年11月1日～平成29年2月10日
公募方法	ホームページ、ポスター及び「癌と化学療法」誌等にて公募
応募結果	革新的研究（小林がん学術賞）基礎：9件 革新的研究（小林がん学術賞）臨床：8件 先駆的研究1基礎：94件 先駆的研究1臨床：24件 先駆的研究2（特別萌芽的研究）61件 応募総数196件
助成決定	平成29年4月20日の選考委員会にて選考、同年5月の理事会で審議決定
助成対象者	革新的研究（小林がん学術賞）：2名、先駆的研究1：8名 先駆的研究2（特別萌芽的研究）：2名
助成金額	革新的研究：800万円（基礎、臨床それぞれ1件ずつ2件）、先駆的研究1：1000万円（先駆的研究1：8件、先駆的研究2：特別萌芽的研究：2件）総額1800万円
表彰対象者	革新的研究：2名
贈呈式	平成29年6月17日（予定）

● 会誌発刊

会誌「展望」No.10 10周年記念号を発刊し、がん薬物療法の研究助成に関連する最新情報等を掲載するとともに、最新がん薬物療法の現状と展望並びに当法人に関する情報を掲載し、無償で配布し、医療関係者の閲覧を依頼した。

刊行時期	平成28年11月6日
刊行部数	約3000部
配布対象	医学系・歯学系・薬学系の大学、大学病院及びがん診療連携拠点病院並びに日本癌学会・日本癌治療学会・日本臨床腫瘍学会・日本医療薬学会・日本がん看護学会の評議員

会誌名 「展望」

Promising Vistas in Cancer Research No.10 2016

— 創立10周年記念号 —

構成

「ごあいさつ」

西山直孝代表理事

● 特別寄稿

小林がん学術振興会の10年を振り返って -公益財団法人の役割-	古川 貞二郎 先生
「がん」にどう対処するか	田口 鐵男 先生
「がんの悪液質についてその機構と治療」	大沼 尚夫 先生
「5-Fluorouracil (5-FU) の効果増強を 目指した創薬の歴史と取り組み」	前原 喜彦 先生

● 創立10周年記念贈呈式

(1) 創立10周年に際して 垣添 忠生 先生

(2) 公益目的事業1

- ・第10回 研究助成金受領者一覧」と贈呈式
- ・応募状況の推移と助成者一覧（第1回～第10回）
- ・第1回小林がん学術賞

1. 受賞者と記念講演（写真と抄録）

2. 寄稿論文

基礎:「低酸素応答シグナルを標的とし分子標的抗がん剤開発」

掛谷 秀昭 先生

臨床:「中枢神経白血病に対するエピジェネティック療法の開発」

古川 雄祐 先生

(3) 公益目的事業2

- ・4th Kobayashi Foundation Award 表彰者一覧」と贈呈式
- ・記念講演

Department of Biochemistry, Indian Institute of Science, Bangalore,
India Sathees C, Raghavan

(4) 公益目的事業3

- ・事業報告（寄稿論文）

「小林がん学術振興会の10年を振り返って

特にがん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師

の海外研修への助成

伊賀 立二 先生

「小林がん学術振興会の10年を振り返って

特に看護師の助成について

小島 操子 先生

(5) 公益目的事業4

- ・第1回 研究助成金受領者一覧」と贈呈式

- **事業活動報告**

「第9回研究助成の結果報告（要旨）」

付録「公益財団法人大阪癌研究会

平成26年度一般学術研究助成の研究結果報告（要旨）」

「平成27年度がん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師海外派遣報告」

板垣 麻衣 先生他

「平成27年度がん看護専門看護師海外研修報告」青柳 秀昭 先生他

第2回日米がん専門薬剤師交流フォーラム報告 折井 孝男 先生

- **法人情報**

「平成27年度事業報告」

「平成28年度 がん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師海外派遣の助成者」

「平成28年度 がん看護専門看護師海外研修の助成者」

平成27年度寄付者ご芳名

「評議員、役員等及び選考委員名簿」

公益目的事業1「第11回研究助成の公募」、公益目的事業4「第2回研究助成の公募」、

II 公益目的事業2

アジア地域の研究者を対象としたがん治療分野のがん薬物療法におけるめざましい社会的貢献に対する表彰（定款第5条第1項第4号）

第4回助成（4th Kobayashi Foundation Award）

Part1: Award for the Researchers

アジア地区の研究者を対象に、がん薬物療法に関して基礎または、臨床ですぐれた研究成果を残した研究者に対し、表彰を行う。（100万円、1件）

Part2: Award for the healthcare professionals or medical teams

アジア地区で、がん薬物療法分野においてすぐれた社会貢献をした医師、薬剤師、看護師等のメディカルチームに対し、表彰を行う。（50万円、2件）

公募時期 平成27年8月1日～平成27年11月30日

公募方法 当法人、アジア臨床腫瘍学会、及び第11回アジア臨床腫瘍学会ホ
JJCO（8-10月号）、APCC、癌学会でパンフレット配布

表彰者の決定 平成 27 年 2 月、3 月の選考委員会で選考、理事会（3 月）で決定
助成金額 総額 200 万円
表彰式 平成 27 年 6 月 18 日（第 10 回記念）

Ⅲ 公益目的事業 3

がんの専門的な知識、技能を有する薬剤師、看護師を対象とした最新のがん薬物療法分野における継続教育に関する助成（定款第 5 条第 1 項第 5 号）

公益目的事業 3-1 がん薬剤師継続教育助成

平成 28 年度がん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師海外派遣事業事に対する助成
事業結果報告 : 日本病院薬剤師会から提出（3 月 7 日）
海外研修報告（日病薬誌掲載）

平成 29 年度がん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師海外派遣事業事に対する助成

助成内容 がん専門薬剤師およびがん薬物療法 認定薬剤師に対して行う海外派遣事業（国際シンポジウムの参加及び米国がん専門病院での実地研修）を行う法人に対する助成
公募時期 平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 4 月 28 日
公募方法 当法人のホームページにて公募
応募結果 応募件数： 1 件
助成決定 平成 28 年 5 月 31 日の選考委員会で選考、6 月 18 日の理事会で承認
助成対象者 一般社団法人日本病院薬剤師会（会長 北田光一）
助成金額 240 万円
助成金交付時期 平成 29 年 4 月
* 日本病院薬剤師会での事業（予定）
公募：平成 29 年 3 月 1 日～4 月 28 日
選考：平成 29 年 5 月
承認：平成 29 年 6 月（日本病院薬剤師会 理事会）
海外研修：平成 29 年 11 月 6 日～12 日（移動も含む）

平成 28 年度がんの専門的知識を有する薬剤師に対する資質向上のための継続教育に関する助成

助成内容 がんの専門的な知識、技能を有する薬剤師を対象とした最新のがん薬

物療法における継続教育（海外のがん専門薬剤師を招聘しがんの薬物療法に関するシンポジウムの実施）を行う法人に対する助成

公募時期 平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 4 月 28 日

公募方法 当法人のホームページにて公募

応募結果 応募件数： 1 件

助成決定 平成 28 年 5 月 31 日の選考委員会で選考、6 月 18 日の理事会で承認

助成対象 日本臨床腫瘍薬学会学術大会 2017（大会長 斎藤 真一郎）

助成金額 100 万円

助成金交付時期 平成 28 年 8 月

* 日本臨床腫瘍薬学会での事業（予定）
日本臨床腫瘍薬学会 学術大会 2017
平成 29 年 3 月 18 日～19 日（新潟）

特別講演
「Board Certified Oncology Pharmacists :The Asian Context」
Alexandre Chan (Department of Pharmacy, National University of singapore)

公益目的事業 3-2 がん看護師継続教育助成

平成 28 年度がん看護専門看護師海外研修事業に対する助成

事業結果報告 : 日本がん看護学会から提出（3 月 2 日）
海外研修報告（日本がん看護学会誌掲載）

平成 29 年度がん看護専門看護師海外研修事業に対する助成

がんの専門的知識を有する看護師に対する資質向上のための継続教育としてがん看護専門看護師海外研修事業を行う法人に対して助成を行う。

助成内容 がん看護専門看護師に対して行う海外研修事業（米国がん専門病院での
実地研修）を行う法人に対する助成

公募時期 平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 4 月 28 日

公募方法 当法人のホームページにて公募

応募結果 応募件数：1 件

助成決定 平成 28 年 5 月 24 日の選考委員会で検討、5 月 25 日の理事会で決定

助成対象者 一般社団法人日本がん看護学会（理事長 小松浩子）

助成金額 240 万円

助成金交付時期 平成 29 年 4 月

* 日本がん看護学会での事業

公募：平成 28 年 11 月 7 日～平成 29 年 1 月 13 日
応募数：20 件
選考：平成 29 年 2 月
承認：平成 29 年 2 月（日本がん看護学会 理事会）
事業の啓発：日本がん看護学会 交流集会（平成 29 年 2 月 5 日）
海外研修：平成 29 年 9 月 9 日～16 日（移動も含む）

IV 公益目的事業 4

国内の研究者を対象としたがんの解明に関する基盤研究に対する助成および表彰、がんの予防及び診断と治療に関する基礎的研究に対する助成（定款第 5 条第 1 項第 3 号）

第 1 回研究助成

公募時期 平成 27 年 11 月 2 日～平成 28 年 2 月 19 日
公募方法 ホームページ、ポスター及び「癌と化学療法」誌等にて公募
応募結果 予防 14 件
診断 42 件
治療 28 件
応募総数 84 件
助成決定 平成 28 年 5 月 18 日の選考委員会にて選考、同年 5 月の理事会で審議決定
助成対象者 がんの予防（2 件）、診断（2 件）、治療（1 件）：合計：5 件
助成金額 がんの予防及び診断と治療に関する基礎的研究（100 万円×5 件）、
総額 500 万円
贈呈式 平成 28 年 6 月 18 日
（創立 10 周年記念）

公益目的事業 4
第1回 研究助成金贈呈者一覧

平成28年5月25日

がんの予防及び診断と治療に関する基礎的研究に対する研究助成

	研究者氏名	所 属 機 関 名
予 防	千葉 奈津子	東北大学加齢医学研究所 腫瘍生物学分野
	研究課題名	がんの予防薬として的大豆イソフラボンのゲノム安定性維持機構を介した新たな作用機序の解明
	井上 真奈美	東京大学大学院医学系研究科 健康と人間の安全保障 (AXA) 寄附講座
	研究課題名	日本人大規模コホート集団を用いた食事由来総炎症能のがん発生への影響に関する疫学的研究
診 断	長山 聡	がん研究会有明病院 消化器センター大腸外科
	研究課題名	切除組織培養分泌エクソソームの網羅的解析による大腸癌診断バイオマーカーの開発
	志村 貴也	名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学
	研究課題名	大腸がん早期診断のための無侵襲尿中バイオマーカーの開発
治 療	川合 一茂	東京大学腫瘍外科
	研究課題名	直腸癌に対するCPT-11によるHIF-1 α の抑制とそれに伴う放射線増感作用の解明

第2回研究助成

公募時期 平成28年11月1日～平成29年2月10日
 公募方法 ホームページ、ポスター及び「癌と化学療法」誌等にて公募
 応募結果 予防 8件
 診断 36件
 治療 22件
 応募総数 66件
 助成決定 平成29年4月20日の選考委員会にて選考、同年5月の理事会で審議決定
 助成対象者 がんの予防(2件)、診断(2件)、治療(2件)：合計：6件
 助成金額 がんの予防及び診断と治療に関する基礎的研究(100万円×6件)、総額 600万円
 贈呈式 平成29年6月17日(予定)

V 法人運営(理事会・評議員会)

『平成27年度評議員会』定時評議員会

開催時期 平成28年6月13日

開催場所 京阪大手町ビル1階プレテンルーム

議 案 平成27年度事業報告および平成28年度事業経過報告、平成28事業計画書、収支予算書並びに資産調達及び設備投資の見込みを記載した書類報告、平成27年度計算書類及びこれらの附属明細書承認、平成27年度財産目録承認、理事4名の承認、監事1名の承認、評議員5名の承認

【第36回理事会】

開催時期 平成28年5月25日

開催場所 丸ビルホール&コンファレンススクエア グラス ルーム

議 案 平成28年度事業経過報告、その他の件（創立10周年記念平成27年度贈呈式、会誌「展望」第10巻）、指定正味財産の用途および寄付者への対応、公益目的保有財産の運用、平成27年度計算書類及びこれらの附属明細書の承認、平成27年度財産目録の承認、公益目的事業1第10回研究助成金贈呈候補者の承認、公益目的事業4第1回研究助成金贈呈候補者の承認、平成29年度がん看護がん専門看護師海外研修事業助成候補の承認、定時評議員会招集承認、その他（第37回理事会、第38回理事会の日程について）

【第37回理事会】

開催時期 平成28年6月18日

開催場所 経団連会館4階 405号室「元禄の間」

議 案 代表理事選定、平成29年度がん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師海外派遣助成事業候補者（法人）の承認、平成28年度がんの専門的知識および技能を有する薬剤師の継続教育に対する助成事業候補者（法人・学会）の承認、顧問2名選任承認、その他（平成27年度定時評議員会報告）

【第38回理事会】（決議の省略）

開催時期 平成28年10月14日

議 案 公益目的事業1の応募要項改定の承認、公益目的事業4の応募要項改定の承認

【第39回理事会】

開催時期 平成28年11月17日

開催場所 丸ビルホール&コンファレンススクエア グラス ルーム

議 案 平成29年度がん看護専門看護師海外研修助成事業の助成金額の増額、平成28年度事業経過報告、その他の報告（がん専門薬剤師、がん薬物療法

認定薬剤師海外派遣助成事業アンケート調査報告、平成 28 年度の事業別の収益計画、公益目的事業 1 および 4 の収支報告、次回理事会（第 40 回）の日程

【第 40 回理事会】

開催時期 平成 29 年 3 月 13 日

開催場所 丸ビルホール&コンファレンススクエア グラス ルーム

議 案 平成 28 年度事業経過報告、平成 29 年度事業計画書等承認
公 3-1 選考委員 5 名の選任の承認、公 3-2 選考委員 4 名の選任の承認
規程書（印章取扱規程、監事監査規程、文章管理規程、リスク管理規程、
情報システムの運用管理に関する規程の承認、その他（公 1 の革新的研
究の表彰候補者および公 2 の表彰候補者の評議員事前報告の件、次回の
理事会の日程について）

附属明細書

該当なし